聞こえに向き合えば人生はまだまだ楽しめる

70歳を超えても元気はつらつとしている井上順さん。「補聴器を着けて人と出会うことが若さの秘訣」と話す。

“両耳に補聴器を着けると、世界が変わった”

ステージでイキイキと歌う姿。

井上順さんご愛用のリオネット補聴器。

歌手・俳優
井上 順さん

ザ・スパイダーズのボーカルとして数々のヒット曲を生み、俳優としても活躍。50代で難聴と診断され、リオネット補聴器に出会う。

そんな僕を救ってくれたのがリオネット補聴器でした。最初は目立たないように片耳にしか補聴器を着けなかったのですが、両耳に補聴器を着けたときは、生まれ変わったような心地がしたものです。早く両耳に着けておけばよかったと後悔しました。

僕が今も元気なのは、多くの人とお話し、たくさんの笑顔に出会えているから。補聴器を着けて楽しく日々を過ごしているおかげで、70歳を過ぎた今も健康そのもの。自宅でタップダンスの練習をしたりと、体力を維持できるように運動もしています。

最近の補聴器は小型で、ファッションアイテムのようにおしゃれで、恥ずかしがることはありません。堂々と補聴器を着けて、街へ出かけましょう。聞こえに向き合えば、人生はまだまだ楽しめます。

で聞き返すのが面倒で断ってしまう。本当は、人とおしゃべりするのが大好きなのに……。

“補聴器を着けて、街へ出かける ── これが僕の若さの秘訣”

補聴器を着けていることは隠さず、いつもオープンにしています。仕事をするうえでは、「僕は難聴だよ」と伝えることが大事。仲間は「順ちゃん、そんなの気にしないよ」と言ってサポートしてくれます。

例えば大河ドラマ「真田丸」出演のお話をいただいたときは、時代劇に補聴器を着けたままではまずいだろうと、事前に相談をしました。ところが、脚本の三谷幸喜さんは「大丈夫だよ」とおっしゃる。蓋を開けてみると、僕が演じるのは頭巾を被る役で、補聴器を着けていても問題ありませんでした（笑）。周囲の優しさ、ありがたさを実感することが多いですね。

元来明るい僕ですが、聞こえが悪くなった当初は閉じこもりがちになっていました。「ちょっと一杯行かない？」と誘われても、会話

RIONET
リオネット
リオネットシリーズから
「プレミエンス」新登場。

リオネット補聴器
70周年記念
お客様感謝フェア
開催中
期間：2/20(水)～3/31(日)
▲詳しくはこちら

お近くのリオネット補聴器専門店のご案内、カタログのご請求は
フリーダイヤル 0120-2933-76（ふくみみなろう）
受付時間 9:00～21:00
Quality of Sound, Quality of Service
リオネット補聴器
●きこえが気になったら、まずは耳鼻咽喉科での診察をお勧めします。●補聴器は使用開始前に個々の難聴や「きこえ」の程度に合わせてフィッティング（調整）することが必要です。